



二俣橋に10月～2月の正午前の30分間だけ
現れる光のハート
熊本県美里町

アーチに差す日光が水面に反射してハート形に見えることでも知られる熊本県美里町の石橋「二俣橋」が、NPO法人地域活性化支援センター（静岡市）の「恋人の聖地 観光交流大賞」に選ばれた。2015年から「恋人の聖地」での優れた取り組みを表彰しており、九州での受賞は初めて。

二俣橋は、江戸時代末期に緑川支流の合流点に設けられたL字形の双子橋の総称。町によると、10月～2月の正午前の30分間に第1橋の「二俣渡」に差し込む光が川面を照らし、第2橋の「二俣福良渡」からハートを見ることができるとい

光のハート「恋人の聖地大賞」

熊本の二俣橋、NPO法人が認定

恋人の聖地は、同法人が認定するプロポーズにふさわしい観光地で、二俣橋は11年に認定された。全国で139カ所ある。観光交流大賞には71件の応募があり、平昌冬季五輪スピードスケート女子で二つの金メダルを獲得した高木菜那さんら7人が審査。二俣橋は、会員制交流サイト（SNS）映えするビジュアルを町を挙げてPRした点などが評価されたという。

5月末に東京で授賞式が開かれた。町の担当者は「受賞はさらなる認知度向上につながる。10月になったらぜひ訪れて」とPRしている。

（古川大二）